

事業継続力強化計画制度概要、策定の手引き等 改訂（2025年12月）について

2026年1月

中部経済産業局 経営支援課

概要

2025年3月の「中小企業事業継続力強化計画制度研究会とりまとめ」を受け、**実効性向上・継続に向けた取組となるよう2025年12月17日付けで手引き等を改訂しました。**併せて、**申請フォーマットの見直し・入力確認機能の追加等により、策定時に実効性ある記載ができるよう**になっています。主な改訂事項を掲載しておりますのでご活用下さい。

単独型申請の主な改訂事項

<申請フォーマットの見直し・入力確認機能の追加により、策定時に実効性ある記載のために>

- ① 「3 (1) 自然災害等が発生した場合における対応手順」の内容
- ② 「3 (5) 平時の推進体制の整備、訓練及び教育の実施その他の事業継続力強化の実効性を確保するための取組」の内容

<実効性ある資金面の取組支援はじめ、各対策に有効な情報の提供>

- ③ 「5. 事業継続力強化を実施するために必要な資金の額及びその調達方法」の記入方式

<定期的な取組の振り返りや計画策定後の訓練・見直しのために>

- ④ 「実施状況報告書」の内容
- ⑤ 「実施状況の振り返り」ページの追加
- ⑥ 「投資状況報告」ページの追加

連携型申請の主な改訂事項

- ① 「4 (3) 連携事業継続力強化に資する対策及び取組」の内容
- ② 「チェックシート」の電子化

単独型申請の改訂事項①

「3 (1) 自然災害等が発生した場合における対応手順」の内容

- ・「項目1 人命の安全確保」については、「初動対応の内容」において、「従業員の避難方法」及び「従業員の安否確認方法」に加えて、**新たに「設備の緊急停止方法」「顧客への対応方法」を記載**して下さい。

II. 記載方法・ポイント

3. 事業継続力強化の内容
 (1) 自然災害等が発生した場合における対応手順
 (システム上は3. (3)の後の入力となります。)

<記載例①(自然災害の場合)>

項目	初動対応の内容	発災後の対応時期	事前対策の内容
1 人命の安全確保	従業員の避難方法	発災直後	<ul style="list-style-type: none"> ・自社拠点内の安全エリアの設定 ・社内の避難経路の周知・確認 ・避難所までの経路確認
	従業員の安否確認方法	発災直後	<ul style="list-style-type: none"> ・安否確認システムの導入 ・従業員の連絡網の整備 (携帯電話番号、メールアドレス、SNS等)
	設備の緊急停止方法	発災直後	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時の機器停止手順の周知・確認
	顧客への対応方法	発災直後	<ul style="list-style-type: none"> ・顧客の避難場所の周知、誘導体制の確立
2 非常時の緊急時体制の構築	代表取締役を本部長とした、災害対策本部の立ち上げ	発災後1時間以内	<ul style="list-style-type: none"> ・設置基準の策定 ・災害対策本部の体制整備等
3 被害状況の把握・被害情報の共有	<ul style="list-style-type: none"> ・被災状況や、生産・出荷活動への影響の有無の確認 ・当該情報の第一報を顧客及び取引先並びに地元の市当局、商工団体に報告 	発災後12時間以内	<ul style="list-style-type: none"> ・被害情報の確認手順の整理 ・被害情報及び復旧の見直しに関する関係者への報告方法、対外的な情報発信方法の策定等 <p>※把握・共有それぞれの内容について記載してください。</p>
4 その他の取組	-----	-----	-----

項目	初動対応の内容	発災後の対応時期	事前対策の内容
1 人命の安全確保	従業員の避難方法	発災後1時間以内 (その他を選択した場合に記載)	あ
	従業員の安否確認	発災直後 (その他を選択した場合に記載)	あ
	生産設備の緊急停止方法	発災後1時間以内 (その他を選択した場合に記載)	あ
	顧客への対応方法	発災後12時間以内 (その他を選択した場合に記載)	あ

人命の安全確保を追加

単独型申請の改訂事項②

「3(5) 平時の推進体制の整備、訓練及び教育の実施その他の事業継続力強化の実効性を確保するための取組」の内容

- ・ 「訓練・教育の実施」及び「計画の見直し」においては、**新たに実施予定月を記載して下さい。**
- ・ **新たに「取組の社内周知」を記載して下さい。**

平時の推進体制の整備	訓練・教育の実施	計画の見直し	取組の社内周知
	実施予定月 <input type="text" value="1"/> 月	実施予定月 <input type="text" value="12"/> 月	

単独型申請の改訂事項③

「5. 事業継続力強化を実施するために必要な資金の額及びその調達方法」の記入方式

- ・当該項目に限らず、**基本的に全ての入力欄に記入しないとエラーが発生して申請へ進めません。**
- ・**該当しない場合は「なし」と記入して下さい。**

受付日	
ステータス	一時保存

申請書の入力

原則、すべての項目を記入してください。
該当する内容が存在しない場合のみ、「なし」と記入してください。（任意記入項目を除く。）

不備内容

※不備の指摘が21件以上ある場合は、不備通知のメールを開いて21件目以降の指摘を確認し
不備指摘件数：0件

5. 事業継続力強化を実施するために必要な資金の額及びその調達方法

実施事項	使途・用途	資金調達方法	金額（千円）
なし	なし	なし	0(千円)
なし	なし	なし	0(千円)

単独型申請の改訂事項④

「実施状況報告書」（変更申請、2回目以降の申請時必須）の内容

- ・ 小項目ごとに**実施状況の評価を選択**し、大項目ごとに**「今後の計画方針」を記載**して下さい。
- ・ 前回認定時の申請内容確認リンクを追加しています。

計画申請時の実施事項	小項目名	評価
3 (1) 自然災害等が発生した場合における対応手順 (主に事前対策の内容)	1. 人命の安全確保	<input checked="" type="radio"/> 計画通り取り組んでいる
	2. 非常時の緊急時体制の構築	<input type="radio"/> ほぼ計画通り取り組んでいる
	3. 被害状況の把握	<input type="triangle-up"/> 取り組んでいるが不十分
	4. 被害情報の共有	<input checked="" type="radio"/> ほとんど取り組んでいない
	5. 自然災害等が発生した場合における人員体制の整備	<input type="radio"/> ほぼ計画通り取り組んでいる
3 (2) 事業継続力強化に資する対策及び取組	1. 事業継続力強化に資する設備、機器及び装置の導入	<input type="triangle-up"/> 取り組んでいるが不十分
	2. 事業活動を継続するための資金の調達手段の確保	<input checked="" type="radio"/> 計画通り取り組んでいる
	3. 事業活動を継続するための重要情報の保護	<input checked="" type="radio"/> ほとんど取り組んでいない
	4. 事業継続力強化設備等の構築	<input checked="" type="radio"/> 計画通り取り組んでいる
3 (4) 事業継続力強化の実施に協力する者の名称及び住所並びにその代表者の氏名並びにその協力の内容		<input type="radio"/> ほぼ計画通り取り組んでいる
3 (5) 平時の推進体制の整備、訓練及び教育の実施その他の事業継続力強化の实效性を確保するための取組	1. 平時の推進体制の整備	<input checked="" type="radio"/> 計画通り取り組んでいる
	2. 訓練・教育の実施	<input type="radio"/> ほぼ計画通り取り組んでいる
	3. 計画の見直し	<input type="triangle-up"/> 取り組んでいるが不十分
	4. 取組の社内周知	<input checked="" type="radio"/> ほとんど取り組んでいない

計画申請時の実施事項	実施状況	今後の計画方針	記載方法
3 (1) 自然災害等が発生した場合における対応手順 (主に事前対策の内容)			前回認定時に記載した実施事項の確認はこちらを参照 【記入例】 ・部門毎に社内の避難経路の周知・確認を行っている。 ・従業員の連絡網を整備している。 ・地域の避難所までの経路を確認し周知している。 ・緊急時にメインプレーカーを停止する手順の周知・確認を行う予定。
3 (1) 自然災害等が発生した場合における対応手順 (主に事前対策の内容)を追加		<input type="button" value="追加"/>	

詳細は認定を受けた事業者の皆様へを参照：tebiki_nintei_jigyousha.pdf

単独型申請の注意事項⑤

「実施状況の振り返り」ページの追加

- ・実施状況報告書とは別に、新たに「実施状況の振り返り」のページを作成しましたので、ご活用ください。
- ・訓練・見直し等を行った際の報告を想定し、年1回以上の実施を推奨しています。（※最大5回目まで記載が可能）
- ・ヘッダーの「実施状況・投資状況」タブより入力して下さい。
- ・当画面で記入した内容については、次回申請時の「実施状況報告書」に自動で反映されます。（※単独型のみ）

計画申請	連携計画申請	実施状況・投資状況	本人情報	マニュアル	FAQ・お問い合わせ
		実施状況の振り返り >			FAQ >
		投資状況の報告 >			お問い合わせ >

3（1）自然災害等が発生した場合における対応手順（主に事前対策の内容）

振り返り回数	振り返り内容
1回目	1_1
2回目	1_2

単独型申請の改訂事項⑥

「投資状況報告」ページの追加

- ・実施状況報告書とは別に、新たに「投資状況報告」のページを作成しましたので、ご活用下さい。
- ・ヘッダーの「実施状況・投資状況」タブより入力して下さい。
- ・税制優遇の活用希望にチェックを入れた事業者の皆様につきましては、申請時に計画した設備導入を行った場合は投資状況を報告して下さい。

計画申請	連携計画申請	実施状況・投資状況	本人情報	マニュアル	FAQ・お問い合わせ
		実施状況の振り返り >			FAQ >
		投資状況の報告 >			お問い合わせ >

投資状況の報告画面

-リード文について

事業継続力強化計画申請時に記入いただいた設備等の種類について、取得されている設備等にチェックを入れて報告してください。
取得済の設備等については、実際に取得された年月を入力してください。
今後取得される予定がない場合は、今後の取得予定で「無」を選択してください。

設備等の名称	設備等の型式	設備等の種類	取得済	実際の取得年月		今後の取得予定
a	abc	機械及び装置	<input type="checkbox"/>	西暦	2026 年 1 月	無

報告 >

連携型申請の改訂事項①

「4 (3) 連携事業継続力強化に資する対策及び取組」の内容

- 各項目の「具体的な内容」においては、新たに「現在の取組」と「今後の計画」に分けて必ず記載して下さい。

4 (3) 連携事業継続力強化に資する対策及び取組 - A

<A欄 記載例>

各チェックボックスにチェックを入れてください

対策及び取組内容 ※緑字は感染症、青字はサイバー攻撃の記載例

全ての連携事業者が、従業員及び顧客等の避難に関する手順を取り決めている。

(現在の取組)

- 株式会社では、オフィス等に避難場所が掲示されている。または、従業員向け手帳に記載されている。
- 各連携事業者の情報管理部門では、サイバー攻撃に備えて、攻撃を受けた際の初動対応、被害発生時の対応について、対応手順を定めて、従業員にも周知している。

(今後の計画)

全ての連携事業者が、従業員等の安否確認を行う手順を取り決めている。

(現在の取組)

- 株式会社では、従業員との間で災害時の安否について災害伝言ダイヤルやSNS、安否確認システム等を活用して安否報告がなされるよう周知している。
- ▲▲株式会社では、感染症による体調不良の従業員（派遣労働者含む）の出勤停止や交代勤務規定の整備、従業員やその家族における出勤前の検温の励行を実施することとしている。

(今後の計画)

連携事業者間で、自然災害時における指揮命令体制が整備されている。

連携型申請の改訂事項②

「チェックシート」の電子化

- ・ **チェックシート**については、**今後はシステムに直接入力して下さい。**
(連携する中小企業が11社以上の場合は従来通り様式をダウンロードして添付して下さい。)
- ・ **実施状況報告書** (変更申請、2回目以降の申請時必須) は従来通り、様式をダウンロードして添付して下さい。

申請項目

「添付書類」で添付いただく書類の様子は、[こちら](#) からダウンロードしてください。

項目	ステータス	作成手順書
表紙 1.名称簿 (1)代表者	一時保存中	「表紙」△ 「1.名称簿(1)代表者」△
1.名称簿 (2)連携事業継続力強化を行う中小企業者 (代表者を除く。) 2.連携事業継続力強化を行う大企業者の名称及び住所並びにその代表者の氏名	未入力	「1.名称簿(2)連携事業継続力強化を行う中小企業者 (代表者を除く。)」△ 「2.連携事業継続力強化を行う大企業者の名称及び住所並 びにその代表者の氏名」△
添付書類	未入力	-
チェックシート	一時保存中	-